

遠藤 諭 (社会)

9/7

角川アスキー総合研究所 取締役主席研究員
ミリオンセラーとなった「マーフィーの法則」や「超整理手帳」も手がける。現職ではネットデジタル関係のコンサルティングを行っている。耳栓コレクターとして『マツコの知らない世界』に出演。著書に『計算機屋かく戦えり』など。



ワークショップ

一限目に引続き遠藤先生のワークショップです。

テーマ「シマシマ錯視を使って作品を作ってみよう」

授業テーマ『パーソナルプロジェクトを始めよう!』

山田 玲子 (家庭科)

9/21

料理研究家。2014年に「おにぎりレシピ101」をバイリンガルで出版し各国でおにぎりを通じてのイベントも開催中。また最近では長年の男性料理教室の経験を基に「定年ご飯」を出版し、定年準備はお金でなく食!とクラスを展開中。



新谷 秀夫 (国語)

1963年大阪府生まれ。現高岡万葉歴史館学芸課長。万葉集を中心とする上代文学や、その時代の研究を主とする高岡市万葉歴史館で、和歌史及び「萬葉集」の享受伝来を専門分野に研究。論文発表や講座、富山大学への講義など多方面にわたり活躍している。2010年第27回「とやま賞」受賞。



授業テーマ『万葉ひとの食卓』

若宮 正子 (情報)

10/5

60歳からパソコンを独学で習得し2017年にゲームアプリ「hinadan」をリリース。2017年アップルによる世界開発者会議「WWDC 2017」に特別招待され最高齢プログラマーとして一躍注目を集める。2018年にNY国連本部の社会開発委員会のイベントでスピーチを行う。



石黒 八郎 (家庭科)

(有)石黒種麴店 社長。江戸文政年間より稼業として麴を作る家柄に生まれた。明治28年「種麴屋」として創業し、北陸で唯一、全国でも10件あまりしかない。味噌醤油甘酒など日本の食文化に欠かせない発酵食品の素となる麴文化を正しく伝えることに情熱を傾けている。



授業テーマ『私は創造的でありたい』

授業テーマ『腸内環境に優しい発酵食品』

木田 拓也 (社会)

10/19

クロスオーバー・ワークス合同会社 代表社員。県内初のクラウドファンディングコンサルタント。米国公認会計士資格保有。自由で柔軟な発想により、社会の進歩発展に貢献することを経営理念とする。クラウドファンディングコンサルティング、資金調達支援、海外進出支援、ドローン空撮などを手掛ける。5年前に富山にUターン



ワークショップ

一限目に引続き木田先生のワークショップです。

お楽しみに!

テーマ「クラウドファンディングの『種』とその活用方法」

中 みね子 (放送)

11/2

東京都出身。早稲田大学では映画研究会に所属。岡本喜八監督と出会い卒業と同時に結婚。『肉弾』(68)以後プロデューサー岡本みね子として、数多くの作品を世に送り出した。『大誘拐』で藤本賞受賞。『EAST MEETS WEST』(95)では、海外ロケにも挑戦。『ゆずり葉の頃』撮影時は76歳であり、脚本完成に5年をかけている。



林口 砂里 (社会)

文化・地域振興プロデューサー。(有)エピファニーワークス代表取締役、アートNPOヒミング代表理事。高岡市出身。P3 art and environment等での勤務を経て2005年に(有)エピファニーワークスを立ち上げる。現代美術、音楽、デザイン、仏教、科学と幅広い分野をつなぐプロジェクトの企画/プロデュースを手掛ける。



安部 純子 (社会)

11/16

別府生まれ。幼少のころから祖母と世界珍道中を続け義務教育終了後世界を観るため海外へ進学。ヒューマンコミュニケーションとアートをW専攻。その後ニューヨークで様々な活動をしながらメディア関係の仕事に就く。現在別府市役所職員。アルゲリッチ音楽祭や国際学生の多文化理解交流支援、アートNPO BEPPU PROJECT 設立に参画。



ワークショップ

一限目に引続き安部先生のワークショップです。

お楽しみに!

授業テーマ『別府流 | 混ぜまくった方がおいしい!』

井上 優 (社会)

12/7

一般社団法人カルチペイト代表理事 大学で日本史を専攻した後、印刷会社で商品開発・企画を担当しブリペイド・カードや磁気キップ等の製品化・実用化を手掛ける。30歳で宮崎に戻りコミュニティ・シンクタンクを立ち上げつつ市民活動を行う。現在：一般社団法人カルチペイト代表理事(特活)、iさいと代表理事(特活)、宮崎文化本舗副理事長等。



ワークショップ

一限目に引続き井上先生のワークショップです。

お楽しみに!

授業テーマ『市民が関わる文化・芸術のまちづくり』

瑞龍寺

ウイング
ウイング

瑞龍寺

瑞龍寺

御車山
会館

瑞龍寺

瑞龍寺